

招待講演 I, II. 会場：大ホール

第1日 (10月28日) — (14時00分~14時30分)

座長 阪大理 音在清輝

I. 「放射化学昔話」 日本学士院会員 木村健二郎  
東大名誉教授

— (14時35分~15時05分)

座長 弘前大医 篠崎達世

II. 「国際放射線防護委員会の活動」  
愛知県がんセンター総長 高橋信次

特別講演 I, II. 会場：大ホール

第1日 (10月28日) — (13時00分~13時55分)

座長 弘前大教育 秋葉文正

I. サイクロトロンによる短寿命核種の生成とその応用  
北里大衛生 村上悠紀雄

第2日 (10月29日) — (13時30分~14時30分)

座長 東大理 富永健

II. Chemical Reactions of Cosmogenic Radioisotopes in  
the Atmosphere.

F. S. Rowland

Dept. of Chemistry, Univ. of California

第2日 10月29日(水) P会場

ポスターセッション

— (10時00分~12時00分)

- P 01  $\beta$ -ジケトン錯体による核分裂生成物の昇華分離—不昇華錯体での昇華性錯体の混合効果— (京大原子炉) 西川佐太郎
- P 02 いろいろな生成反応に対する  $^{18}\text{F}$  の反跳飛程 (II) (理研) ○野崎 正・岩本正子
- P 03 ナノ秒ストロボ電子分光法による  $^{197}\text{Au}$  の NEET 観測 (阪大理・阪大教養・阪大工) 音在清輝・○齋藤 直・○篠原 厚・森本 聡・荒川隆一・裏 克己・藤岡 弘・中前幸治・藤束 修
- P 04 超短半減期 RI 生産用ベビーサイクロトロン (日本製鋼) 飯島 昭・○山田輝雄

## 第24回 放射化学討論会プログラム

### 第1日 10月28日(火) A会場

#### 核反応 — (9時00分より) —

座長 京大原研 今西信嗣 (9時00分~10時00分)

- 1 A 01 重イオン阻止能の計算—有効電荷の評価—(原研) ○畑 健太郎・馬場 宏  
1 A 02  $^{59}\text{Co}$ ,  $^{109}\text{Ag}$ ,  $^{209}\text{Bi}$  の ( $^3\text{He}$ , n) 反応について (東大RIセ・都立大理・北里大衛生)  
○中村由美・中原弘道・村上悠紀雄  
1 A 03  $^{197}\text{Au} + \alpha$ ,  $^{197}\text{Au} + ^3\text{He}$  反応の反応機構 (II) (都立大理) 永目論一郎・○末木啓介・高橋正人  
・工藤久昭・中原弘道

座長 東北大理 鍛冶東海 (10時00分~11時00分)

- 1 A 04  $^{232}\text{Th}$  ( $\alpha$ , xn),  $^{232}\text{Th}$  ( $\alpha$ , pxn) 及び  $^{232}\text{Th}$  ( $\alpha$ ,  $\alpha'$ xn) 反応の115 MeVまでの励起関数 (京大原子エネルギー研・京大工) ○藤原一郎・今西信嗣・西 朋太・森山裕丈  
1 A 05 115 MeV  $^{14}\text{N} + ^{62}\text{Ni}$  重イオン核反応 (都立大理・理研) ○永目論一郎・渡辺道人・工藤久昭・村松久和・中原弘道・河野 功  
1 A 06  $^{20}\text{Ne} + ^{50}\text{Cr}$  重イオン核反応 (I) (都立大理・理研) ○永目論一郎・工藤久昭・中原弘道・矢野倉 実・河野 功

座長 京大原研 西 朋太 (11時00分~12時00分)

- 1 A 07 固体飛跡検出器による  $^9\text{Be}(\pi^-, \pi\text{N})^8\text{Li}$  における反跳  $^8\text{Li}$  の角度分布の測定 (京大原子炉)  
○林 茂樹・岩田志郎  
1 A 08  $^{232}\text{Th}$  の陽子核分裂に関する研究 (III); 質量収率 (都立大理・新潟大理・理研)  
○工藤久昭・永目論一郎・村松久和・中原弘道・宮野和政・河野 功  
1 A 09  $^{232}\text{Th}$  の陽子核分裂に関する研究 (IV): 角度分布 (都立大理・新潟大理・理研)  
○工藤久昭・永目論一郎・村松久和・中原弘道・宮野和政・河野 功

昼 食 (12時00分~13時00分)

<13時00分より特別講演 I、大ホール>, <14時00分より招待講演 I・II、大ホール>

#### 核反応・測定 — (15時10分より) —

座長 都立大理 中原弘道 (15時10分より16時10分)

- 1 A 10  $^{235}\text{U}$  の熱中性子核分裂反応における  $^7\text{Be}$  の収率 (原研) ○市川進一・関根俊明・馬場 宏  
1 A 11 200 MeV 制動放射線による  $^{133}\text{Cs}$ ,  $^{139}\text{La}$  の核反応における収率分布。(金沢大理)  
○浜島靖典・寅本尚男・堂庭雅夫・坂本 浩  
1 A 12 核分裂で独立に生成する核分裂片の飛程 (京大原研・京大工) 西 朋太・藤原一郎・今西信嗣・○森山裕丈

座長 放医研 伊沢正実 (16時10分~17時10分)

- 1 A 13 岩石鉱物からの核分裂生成  $^{133}\text{Xe}$  の加熱放出パターン — 耐火性鉱物についてのイン石等との比較 — (金沢大理) ○坂本 浩・浜島靖典・伊藤和夫・山崎健治  
1 A 14 In の核異性体化学分離法と  $^{117}\text{In}$  の壊変特性 (阪大理) ○福島昭三・三藤安佐枝  
1 A 15 制動放射による  $^{189}\text{Os}$  の NEET (阪大理・都立大理) 音在清輝・○齋藤 直・篠原 厚・三浦太一

座長 原研 馬場 宏 (17時10分~18時10分)

- 1 A 16  $^{89}\text{Sr}$ ,  $^{90}\text{Sr}$  の新しい同時定量法—decay-growing法— (福井衛研・原電敦賀・関電測定セ・動燃敦賀) ○早川博信・高山裕美・亘 恒男・杉田理秀・河野 強・小林 満  
1 A 17 液体シンチレーションカウンティングにおける壁効果、体積効果、温度効果 (共立薬大)  
○本間義夫・村瀬裕子  
1 A 18  $^{242}\text{Cm}$  の半減期測定 (原研) ○白田重和・河野信昭・梅沢弘一

(18時30分より核化学グループの会)

ホットアトム

— (9時00分より) —

座長 東北大理 大森 巍 (9時00分~10時00分)

- 1 B01 原子炉照射によるNb金属表面からの (n,  $\gamma$ ) 反跳および速中性子スパッタリング収率 (立教大 一般教・立教大原研・阪大工) ○泉水義大・松浦辰男・西沢嘉寿成
- 1 B02 反跳  $^{35}\text{S}$  原子とエタンとの反応—硫化水素の生成について— (北里大衛生) ○新澤和裕・瀧 幸
- 1 B03 多重正荷電イオンの分解過程の理論的検討;  $\text{CH}_3\text{X}^{n+}$  と  $\text{Br}(\text{H}_2\text{O})^{n+}$  (都立大理) ○生田 茂・佐野博敏
- 1 B04 回相炭化水素中における反跳トリチウムの挙動—ホットゾーンモデル (原研・名大工) 荒殿保幸・立川圓造・宮崎哲郎・桜井正之・笹木賢二
- 1 B05 反跳トリチウムと黒鉛の反応 (第5報): トリチウムの再放出過程と拡散定数 (原研) 佐伯正克
- 1 B06 LiAlおよびLi-Al合金中に生成する反跳トリチウムの挙動 (原研) 工藤博司

座長 立教大原研 松浦辰男 (10時00分~11時00分)

座長 東北大理 吉原賢二 (11時00分~12時00分)

- 1 B07 (n,  $\gamma$ ) 反応におけるXAD-2 吸着状態のトリス (フェナントロリン) ルテニウム (II) イオンの中心金属のリテンション (日本医大・立教大原研・立教大理) ○田中幹夫・高見保清・石森達二郎
- 1 B08 ニッケル錯体包接系における反跳臭素原子の化学的挙動 (熊大工) ○岸川俊明・松尾敏生・高木保孝・杉 儀行・占部則明
- 1 B09 クロム, モリブデン, タングステンカルボニルの溶液系における反跳原子の化学的挙動 (東大 研・筑波大化学系) ○武藤利雄・海老原 寛

昼 食 (12時00分~13時00分)

<13時00分より 特別講演 I., 大ホール>, <14時00分より 招待講演 I, II. 大ホール>

ホットアトム・メスバウアー

— (15時10分より) —

座長 原 研 工藤博司 (15時10分~16時10分)

- 1 B10 反跳インプランテーションによるTc標識化合物の生成 (東北大理) ○吉原賢二・大森 巍・関根 勉・斎藤正隆
- 1 B11 反跳インプランテーション及び $\beta$ -壊変によるテクネチウム・アセチルアセトン錯体の合成とその性質について (東北大理) ○関根 勉・吉原賢二
- 1 B12 テトラフェニルポルフィン錯体混晶系におけるリテンションについて (筑波大化学系) ○荏司 準・相沢利一・渡辺裕夫・池田長生

座長 九大理 高島良正 (16時10分~17時10分)

- 1 B13 メスバウアースペクトル法による  $\beta$ -FeOOHの研究 (東大工) ○大藪又茂・氏平祐輔
- 1 B14 転換電子メスバウアースペクトルによる硼化処理した鋼表面層の分析 (東大工) ○半田有通・氏平祐輔
- 1 B15 熱処理した亜鉛系リン酸塩皮膜の $^{57}\text{Fe}$  メスバウアースペクトル (東大工・日パーカライ技研) ○野村貴美・氏平祐輔・小嶋隆司

座長 東大工 氏平祐輔 (17時10分~18時30分)

- 1 B16 磁性酸化物表面に吸着した $^{119}\text{Sb}$ の $^{119}\text{Sn}$ -メスバウアー発光スペクトル (理研) ○安部文敏・安部静子・岡田卓也・関根 尚
- 1 B17 ビタミンB12モデル化合物としての $^{57}\text{Co}$ (III) -コバロキシム錯体における発光メスバウアースペクトル (理研) ○寺井善郎・安部文敏・野崎 正
- 1 B18 遷移金属ジカルコゲナイド層間化合物,  $\text{Fe}_x\text{NbS}_2$  の $^{57}\text{Fe}$  メスバウアー分光法による格子力学的研究 (都立大理) ○片田元己・佐藤久美子・平沢安正・佐野博敏
- 1 B19 メスバウアー分光法および磁化率測定による鉄(III) と コバルト(III)  $\beta$ -ジケトナト錯体の $\gamma$ 線照射効果の研究 (東大理・都立大理) ○酒井陽一・遠藤和豊・佐野博敏

(18時30分より ホットアトムグループの会)

第 1 日 10月28日(火) C 会場

分離・定量

— (9時00分より) —

座長 静岡大理 波多江 一 八 郎 (9時00分～10時00分)

- 1 C 01 放射化学におけるマイクロ波加熱の利用 (㈱化学分析コンサルタント・理研) ○浅利健一・野崎 正
- 1 C 02 ラジオガスクロマトグラフィーによるアスタチンの沸点の推定 (阪大理) 音在清輝・高橋成人・常吉俊宏・山本正弘
- 1 C 03 メチル化反応によるオンライン迅速化学分離 (阪大理) 音在清輝・常吉俊宏・山本正弘・高橋成人

座長 放医研 河村 正 一 (10時00分～11時00分)

- 1 C 04 無担体  $^{96}\text{TcO}_4^-$  のテトラフェニルアルソニウム過塩素酸塩への共沈 (東北大理・核理研) ○大森 巍・八木益男
- 1 C 05 フェライト共沈法による放射性核種の捕集 (その2) (静大理) 波多江一八郎・菅沼英夫・山岡聖典
- 1 C 06 無機イオン交換体によるフッ素の化学分離法 (電電公社茨城研) ○鹿野弘二・工藤 洵・小林健二・米沢洋樹

座長 新潟大理 外 林 武 (11時00分～12時00分)

- 1 C 07 微量水銀捕集剤としてのバソクプロインスルホン酸樹脂 (群馬大工) 赤岩英夫・川本 博・小倉和子
- 1 C 08 巨大網状構造樹脂の放射化学的利用 (第14報) “TPAC付加樹脂” の作成と利用 (放医研) ○渡利一夫・今井靖子・伊沢正実・(公衆衛生院) 岩島 清
- 1 C 09 8-キノリノール-5-スルホン酸によるルテニウム (III, IV) 種とニトロシルルテニウム (III) 種の分離 (放医研・立教大理) ○今井靖子・渡利 一夫・石森達二郎

昼 食 (12時00分～13時00分)

<13時00分より 特別講演 I., 大ホール>, <14時00分より 招待講演 I, II., 大ホール>

分離・定量

— (15時10分より) —

座長 立教大理 石 森 達 二 郎 (15時10分～16時10分)

- 1 C 10  $^{57}\text{Co}$  を用いての、ラジオポラログラフィーの検討 (東北大金研) 鈴木 進・三頭聡明・塩川佳伸・山名 元
- 1 C 11  $\text{MnO}_2$  付ミリポアフィルターを使用した天然水中の微量  $^{214}\text{Pb}$  と  $^{214}\text{Bi}$  の定量法の開発 (新潟大理) ○橋本哲夫・佐藤恭子・外林 武
- 1 C 12 試薬付加・*Artemisia folium* を保持体とする RI の吸着 (放医研) ○河村正一・竹下 洋・黒滝克己・柴田貞夫

座長 電電公社茨城研 工藤 洵 (16時10分～17時10分)

- 1 C 13 放射性試薬モリブデン酸アンモニウム [ $^{99}\text{Mo}$ ] によるヒ素の定量 (城西大薬) 丸山芳明・長岡安子
- 1 C 14 海水中放射性ヨウ素の形態別分析法の改良 (筑波大化学系) 池田長生・関 李紀・加藤文子・染井勝子
- 1 C 15 量子放射化生物試料中のカルシウムの不足当量同位体希釈分析 (東北大理) ○湯沢正幸・鈴木信男

座長 筑波大化学系 池 田 長 生 (17時10分～18時10分)

- 1 C 16 Redox Substoichiometry を用いる微量アンモンの定量法の比較研究 (1) Substoichiometric Isotope Analysis (2) Sub- and Super-Equivalence Method of Isotope Dilution Analysis (3) Radiometric Analysis (静岡大理) 神原富尚・吉岡潤江
- 1 C 17 種々の不足当量法によるリンの定量 (電電公社茨城研) ○重松俊男・工藤 洵
- 1 C 18 TTA による鉄の不足当量分離法 (電電公社茨城研) ○小林健二・工藤 洵

<18時30分より 放射化分析グループの会>

## 第 2 日 10月29日(水) A 会場

### 測定・アクチノイド

— (9時00分より) —

座長 阪大理 福島正三 (9時00分～10時00分)

- 2 A 01  $^{152}\text{Eu}$ ,  $^{154}\text{Eu}$ の半減期 (原研) 馬場澄子・市川進一・関根俊明・郡司勝文・○馬場 宏・石川 勇・小森卓二
- 2 A 02  $^{237}\text{Pu}$ の半減期と特性X線の強度 (原研) 馬場 宏・○鈴木敏夫・畑 健太郎
- 2 A 03 中性子放射化による  $^{231}\text{Pa}/^{235}\text{U}$  比測定に関する問題点 (新潟大理) 橋本哲夫・○谷口和史・外林 武

座長 東北大工 井上 泰 (10時00分～11時00分)

- 2 A 04 アクチノイド元素の電着 (原研) 岡崎修二・○河野信昭・篠原伸夫
- 2 A 05 放射性廃液中のアクチノイドの定量 (原研) ○藤崎説男・小林義威
- 2 A 06  $^{225}\text{Ac}$  をトレーサーとしたアクチニウムのラジオポーログラフイー (東北大金研) 鈴木 進・三頭聡明・塩川佳伸・○山名 元

座長 静岡大理 長谷川 圀彦 (11時00分～12時00分)

- 2 A 07 水酸化ナトリウム溶液における  $\text{Np(VI)}$  と  $\text{Np(VII)}$  の分離と調製法 (東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・○塩川佳伸・山名 元
- 2 A 08  $\text{Np(V)}$  のカプリコートと TTA を用いる協同効果抽出—抽出機構の解明と溶媒の影響— (東北大工) 井上 泰・柗山 修・○高橋 務
- 2 A 09  $\text{Np(V)}$  のカプリコートと TTA を用いる協同効果抽出—種々の錯形成剤との錯生成につて— (東北大工) 井上 泰・柗山 修・○高橋 務

昼 食 (12時00分～13時30分)

<12時20分より 放射化学研究連絡委員会, 大ホール2階ロビー>

<13時30分より 特別講演II, 大ホール>

### アクチノイド・環境放射能

— (14時40分より) —

座長 新潟大理 橋本哲夫 (14時40分より16時00分)

- 2 A 10  $^{243}$ ,  $^{244}$ ,  $^{245}$ ,  $^{246}\text{Bk}$ の製造法に関する研究 (東北大金研) 三頭聡明・川筋伊佐務・深沢哲生・佐藤明子・鈴木 進
- 2 A 11  $\text{Bk(III)}$  塩化物錯体の安定度定数 (東北大金研) 鈴木 進・川筋伊佐務・○深沢哲生
- 2 A 12 放射性鉱物から溶出するU, Th, Ra 同位体とその放射非平衡 (第2報) (東大理) ○小橋浅哉・富永 健
- 2 A 13 トリウム中の  $^{230}\text{Th}$  の定量 (原研) ○佐川千明・小林義威・上野 馨

座長 東北大金研 鈴木 進 (16時00分～17時00分)

- 2 A 14 伊豆大島よう岩および土壌中の  $^{239}\text{Pu}$  (青山学院大理工) ○斎藤裕子・片平善晴・平尾良光・木村 幹
- 2 A 15  $^{230}\text{U}$ ,  $^{225}\text{Ra}$ — $^{225}\text{Ac}$  トレーサーを使用した天然物中のU, Ra, Ac 同位体の検出定量 (新潟大理) 橋本哲夫・○小松繁美・外林 武
- 2 A 16 液体シンチレーション測定法による空気中のRnの定量 (九環協・九大理) ○松岡信明・岡村正紀・平井英治・白石直典・高島良正・百島則幸

座長 筑波大アイソトープセ 海老原 寛 (17時00分～17:40分)

- 2 A 17 環境試料中のAmとPuの分離・定量—DBDECMP抽出とLEPS測定の適用— (金沢大理LLRL・北陸大) ○阪上正信・山本政儀・小村和久・山本 豊
- 2 A 18 オキシソ添加水溶液からの活性炭によるプルトニウムの捕集 (金沢大理) 北沢英宏・○竹井美智子・中西 孝

<18時30分より 懇親会, 「パレス瑞祥」>

メスbauer

— (9時00分より) —

座長 理研 安部文敏 (9時00分~10時00分)

- 2 B 01  $^{57}\text{Co}$ -標識テトラキス(チオシアナト)コバルト(II)酸塩の発光メスbauerスペクトル  
(淡江大理・都立大理) 魏 和祥・遠藤和豊・佐野博敏
- 2 B 02  $\pi$ 電子系をもつコバルト(III)錯体の発光メスbauerスペクトル (都立大理・淡江大理)  
○遠藤和豊・魏 和祥・佐野博敏
- 2 B 03 ガスフロー型比例計数管によるメスbauer-散乱電子のエネルギー分布の推定 (東大理)  
○松尾基之・佐藤春雄・富永 健

座長 都立大理 佐野博敏 (10時00分~11時00分)

- 2 B 04 スピン平衡コバルト(II)錯体の発光メスbauerスペクトル (九大理) ○大塩寛紀・高島良正
- 2 B 05 微量の鉄(II)を含むアルカリ塩化物結晶のメスbauer-分光学的研究 (九大理) 高島良正・  
○甲斐徳久・西田哲明
- 2 B 06 メスbauer-分光法によるホウケイ酸塩ガラス中の非架橋酸素に関する研究 (九大理)  
西田哲明・○平井俊晴・高島良正

座長 東北大核理研 八木益男 (11時00分~12時20分)

- 2 B 07  $\text{FeOCl}$ -ピリジン intercalates の格子力学的研究 (九大理・米ラトガス大)  
○前田米蔵・R. H. Herber
- 2 B 08 メスbauer-分光法による溶液および凍結溶液中の反応の研究(第3報) 塩化鉄(II)および(III)の凍結溶液中の存在状態および光化学反応 (東大理) ○佐藤春雄・富永 健
- 2 B 09 メスbauer-分光法を用いたホウ酸カリウムガラスの非架橋酸素に関する研究(第2報)  
(九大理) ○西田哲明・平井俊晴・高島良正
- 2 B 10 メスbauer-分光法によるリン酸塩ガラス中の非架橋酸素に関する研究 (九大理)  
○西田哲明・塩月宜子・宮本義章・高島良正

昼 食 (12時20分~13時30分)

<12時20分より放射化学研究連絡委員会, 大ホール2階ロビー>

<13時30分より特別講演II, 大ホール>

核的プローブ・溶存状態

— (14時40分より) —

座長 甲南大理 日下 譲 (14時40分~15時20分)

- 2 B 11 水溶液中の陰イオンと陽電子との化学反応 (東大工) ○小林慶規・氏平祐輔・中西 寛
- 2 B 12 ゼオライト中でのポジトロニウム反応の研究 (東大工) ○中西 寛・氏平祐輔

座長 京大原研 藤原 一郎 (15時20分~16時20分)

- 2 B 13  $^{119\text{m}}\text{Sn}$ ,  $^{117\text{m}}\text{Sn}$  の内部転換電子および半減期測定 (都立大理) ○村松久和・三浦太一・中原弘道
- 2 B 14 サムピーク法による  $^{111}\text{In}$ ,  $^{160}\text{Tb}$ ,  $^{152}$ ,  $^{154}\text{Eu}$  試料の測定と物質状態との関連 (東北大理)  
庄司竜市・○鍛冶東海・吉原賢二・塩川孝信

- 2 B 15 X・ $\gamma$ 線強度の知られていない核種についての当該強度の推定の試み (原研) 岡田 寅

座長 名大理 山寺 秀雄 (16時20分~17時20分)

- 2 B 16 硝酸溶液中の核分裂生成物ルテニウムの溶存状態 (原研) ○佐藤 忠
- 2 B 17 放射性アンチモンの溶存状態とその反応(その7) (静岡大理) ○神原富尚・長谷川圓彦・吉岡潤江・鈴木玲子
- 2 B 18 イオン交換法によるポロニウムの溶存状態 (静岡大理・九大理) ○菅沼英夫・波多江一郎・高島良正

<18時30分より 懇親会, パレス瑞祥>

放射化分析

— (9時00分より) —

座長 理 研 野 崎 正 (9時00分～10時00分)

- 2 C 01 放射化分析によるガソリン・軽油中の微量元素の分析 (武蔵工大原研) ○鈴木章悟・本多照幸・平井昭司
- 2 C 02 地下水の放射化分析—直接法と蒸発法の比較— (甲南大理・大放研・武蔵工大原研) 日下 譲・○辻 治雄・石田桂子・藤本雄三・福井 要・真室哲雄・松並忠男・溝畑 朗・平井昭司
- 2 C 03 放射化分析による石炭中のウランの定量 (東工大原子炉研・武蔵工大原研) ○相田昌男・藤井靖彦・岡本真実・鈴木章悟・平井昭司

座長 群馬大工 赤 岩 英 夫 (10時00分～11時00分)

- 2 C 04 標準岩石の放射化分析 (都立大理・明大農 ・北里大衛生) ○堀内公子・塚田正道 ・真砂和典・中原弘道・村上悠紀雄
- 2 C 05 海洋底堆積物の放射化分析 (東大理・東大海洋研) ○薬袋佳孝・中村裕二・脇田 宏・古田俊夫・小林和男・富永 健
- 2 C 06 古代ガラスの放射化分析 (第1報) (東大理・科学技術庁無機材質研・東京国立文化財研) ○富沢 威・牧島亮男・下平高次郎・江本義理 ・富永 健)

座長 京大原子炉 小 山 陸 夫 (11時00分～12時00分)

- 2 C 07 LSI 材料中のウラン、トリウムの定量および $\alpha$ 線の測定 (電電公社茨城研) ○工藤 洸・重松俊男・米沢洋樹・小林健二
- 2 C 08 Naからみた須恵器の分類 (奈良教育大) ○三辻利一・岸山藤彦
- 2 C 09 放射化分析における放射性ナトリウムの除去 (日本分析セ・立教原研・理研) ○木村敏正・石森達二郎・浜田達二

昼 食 (12時00分～13時30分)

<12時20分より 放射化学研究連絡委員会, 大ホール2階ロビー>

<13時30分より 特別講演II, 大ホール>

放射化分析

— (14時40分より) —

座長 甲南大理 辻 治 雄 (14時40分～15時40分)

- 2 C 10 植物試料の乾式灰化に伴う元素の揮散 (日本分析セ・立教原研) ○野中信博・樋口英雄・浜口 博・戸村健児
- 2 C 11 生体と無機元素(I):放射化分析による植物葉中無機元素の生長過程における変化 (京大原子炉・京大農) ○高田実弥・白川正広・片山幸士・小山陸夫
- 2 C 12 生体と無機元素(II):放射化分析による植物葉中無機元素の生長過程における変化 (京大原子炉・京大農) ○高田実弥・白川正広・小山陸夫・片山幸士

座長 東北大教養 加 藤 豊 明 (15時40分～16時40分)

- 2 C 13 生体と無機元素(III):放射化分析による海産生物の元素濃縮—コブ等海藻について (京大原子炉・北大水産) ○小山陸夫・高田実弥・原田武夫・大石圭一
- 2 C 14 ホヤ卵内のバナジウムの放射化分析 (富山大理・東北大理臨海) ○堀 令司・道端 齊・沼宮内隆晴
- 2 C 15 イルカの各組織中の放射性核種と安定同位体について (九大理・愛媛大工) ○百島則幸・黒木 正・高島良正・中山祐輔

座長 武蔵工大原研 平 井 昭 司 (16時40分～17時40分)

- 2 C 16 人体内結石中微量元素の中性子放射化分析 (弘前大教育) ○秋葉文正・長尾幸子
- 2 C 17 中性子放射化分析法によるラット肝臓の成長に伴う微量元素存在度の検討 (都立神経研・東北大教養) ○佐藤武雄・加藤豊明
- 2 C 18 ヒト母乳の放射化分析 (北里大医) ○太田顕成・松林 隆

<18時30分より 懇親会, パレス瑞祥>

環境放射能

— (9時00分より) —

座長 金沢大理 L L R L 阪上正信 (9時00分～10時00分)

- 3 A 01 環境水トリチウムの Hydrology への利用に関する問題点 (降雨水中のトリチウム)  
(原研 RI 研) ○野口 暁
- 3 A 02 ゼオライトによる有機廃液燃焼排ガス中のトリチウム水の吸脱着特性について (阪府放中研・日アイソトープ協) ○松村 隆・石山稔雄・町田忠司
- 3 A 03 大気浮遊塵中ガンマ線放出核種の測定—短半減期の自然放射性核種の定量に関する検討 (放医研) ○阿部道子・阿部史郎・幸 操

座長 金沢大理 坂本 浩 (10時00分～11時00分)

- 3 A 04 メスバウアー一分光法による海洋底堆積物中の鉄の状態分析 (東大理・東大海洋研)  
○葉袋佳孝・古田俊夫・小林和男・富永 健
- 3 A 05 土壌有機物フミン酸と微量コバルトイオンとの相互作用— $^{57}\text{Co}$ メスバウアー等による検討 (理研)  
○寺井善郎・安部文敏・野崎 正
- 3 A 06 長半減期放射性核種 ( $^{26}\text{Al}$  等) の半減期について (東京農工大工・東大物性研・カリフォルニア大) ○仁藤 修・永井尚生・本田雅健・西泉邦彦

座長 東大物性研 本田雅健 (11時00分～12時00分)

- 3 A 07 海底および湖底堆積物における放射性核種の分布 (阪府放中研・金沢大野・神戸大理)  
○恵 和子・阪上正信・安川克己
- 3 A 08 深海底堆積物中のウランとトリウム (東大核研) ○黄 瑞耀・井上照夫・田中重男
- 3 A 09 大気浮遊中ガンマ線放出核種の測定— $^7\text{Be}$  のサンプリング法についての考案 (放医研)  
○阿部史朗・幸 操

昼 食 (12時00分～13時00分)

環境放射能

— (13時より) —

座長 金沢大理 L L R L 小村和久 (13時00分～14時00分)

- 3 A 10 環境試料中  $^{129}\text{I}$  の検出の試み (筑波大化学系・東大 RI セ) ○池田長生・関 李紀・中村由美  
・長澤美穂子・榎木マルガリータ
- 3 A 11 Rn, Tn および娘核種の迅速定量法 (原研 RI 研・東ア研) ○油井多丸・滝上 誠・田中高杉・石河寛昭
- 3 A 12 大気中の気体状放射性クリプトンの測定法 (九大理・九環協) ○岡井富雄・高島良正・白石直典・松岡信明

座長 金沢大理 中西 孝 (14時00分～15時00分)

- 3 A 13  $\gamma$ 線スペクトロメトリーにおける環境試料の成分組成と減弱係数 (日本分析セ・原研)  
○佐藤兼章・樋口英雄・武田健治・野口正安
- 3 A 14 同時・非同時ガンマ線スペクトロメーターによる環境放射能の多次元測定 (筑波大アイソトープセ・東海区水研) ○海老原 寛・渡辺 浩・梅津武司・南迫洋子
- 3 A 15 天然放射線の水および上による遮蔽効果 (金沢大理・L L R L) 小村和久・塚本政樹・阪上正信



## 第 3 日 10月30日(木) B 会場

### 同位体交換

— (9時00分より) —

座長 静岡大理 神原 富尚 (9時00分~10時40分)

- 3 B 01 Tl(I) — Tl(III) 硫酸溶液系の同位体交換反応 — 添加アルコールの効果の再考 — (静岡大理)  
○長谷川圓彦・池田力丈
- 3 B 02 結晶性リン酸ジルコニウムに対する Na<sup>+</sup> イオンの同位体交換反応速度に関する研究 I — 3 水和物  
について — (東北大工) ○井上 泰・山田芳宗
- 3 B 03 結晶性リン酸ジルコニウムに対する Na<sup>+</sup> イオンの同位体交換反応速度に関する研究 II — 1 水和物  
および無水物について — (東北大工) ○井上 泰・山田芳宗
- 3 B 04 固相におけるコバルト錯体中心原子の交換反応 (名大理) ○佐々木研一・渡辺順子・山寺秀雄
- 3 B 05 海水中におけるニトロシルテニウムとグリシンおよびアラニンとの相互作用 — イオン交換樹脂  
による錯体生成の検討 (阪府放中研・近畿大理工) ○石山稔雄・松村 隆・本田嘉秀・木村  
雄一郎

### R I の調製

— (10時40分より) —

座長 原 研 立川 圓造 (10時40分~12時20分)

- 3 B 06 無担体 <sup>18</sup>F 標識有機化合物の自動合成分離 (東北大核理研・東北大理) ○八木益男・伊澤郡蔵・  
村野宜史
- 3 B 07 無担体 <sup>38</sup>Cl 標識有機化合物の自動合成分離 (東北大核理研・東北大理) 八木益男・伊澤郡蔵・  
○村野宜史
- 3 B 08 無担体 <sup>77</sup>Br および <sup>81</sup>Br 標識有機化合物の自動合成分離 (東北大核理研・東北大理) 八木益男・  
○伊澤郡蔵・村野宜史
- 3 B 09 <sup>11</sup>C — 脂肪酸自動合成装置の開発 (日本製鋼・理研・豊橋技科大) ○飯田重規・野崎 正・  
藤本忠蔵
- 3 B 10 グリコール誘導体の合成およびその生体内分布について (共立薬科大) 本間義夫・○石井通子・  
村瀬裕子

## 第 24 回 放射化学討論会

### 参加者宿泊・旅館ホテル一覧

A	小 堀 旅 館 (本町89)	T. 32—5111
B	吉 野 ホ テ ル (一番町1)	T. 32—5231
C	ホテルニューキャッスル (上鞆師町24—1)	T. 36—1211
D	石 場 旅 館 (元寺町55)	T. 32—9118
E	翠 明 荘 (元寺町69)	T. 32—8281
F	竹 内 旅 館 (山道町18)	T. 32—0371
G	ビジネスホテル 庄 苑 (田代町13)	T. 35—0330
H	銀 杏 荘 (徒町川端町19)	T. 32—7633
I	東 栄 ホ テ ル (上土手町116)	T. 33—8111
J	プ ラ ザ ー ホ テ ル (代官町101—1)	T. 35—0345
K	ホテル ニューレスト (駅前町8—25)	T. 33—5300
L	第 一 ホ テ ル (駅前町7—1)	T. 36—7861
M	プ リ ン ス ホ テ ル (駅前町1—3—4)	T. 33—5000

放射化分析・分離

— (9時00分より)

座長 弘前大教育 秋葉文正 (9時00分～10時00分)

- 3 C 01  $^{16}\text{O}(^3\text{He}, \text{p})^{18}\text{F}$  反応を用いる酸素の放射化分析における  $^{18}\text{F}$  の優れた分離法— $\text{KBF}_4$  の利用 (理研) ○野崎 正・寺井善郎
- 3 C 02 短寿命放射性気体の分離及び濃縮におけるモレキュラーシーブの利用 (都立大理・Stマリアンナ医大・理研・豊橋技科大) ○高橋正人・今村恵子・野崎 正・佐藤正雄
- 3 C 03 荷電粒子放射化分析によるケイ素中の酸素濃度の深さ方向分布と熱処理による変化 (理研) ○野崎 正・伊東芳子 (小松電子金属K.K.) 遊佐 厚

座長 青山学院大理工 木村 幹 (10時00分～11時00分)

- 3 C 04 低エネルギー核反応を用いた金属材料中の軽元素分析 (名大工) ○雨宮 進・猪飼忠義・釣田幸雄・加藤敏郎
- 3 C 05 ポリアクリルアミドゲルをマトリックスとする多元素合成標準試料の非破壊放射化分析への適用 (東北大理) ○榎本和義・石井鉄雄・鈴木信男
- 3 C 06 生物・地球化学的試料の多元素荷電粒子放射化分析 (東北大理) 鈴木信男・○榎本和義・小林邦輝

座長 立教大原研 戸村健児 (11時00分～12時20分)

- 3 C 07 原子炉出力計による放射化量の評価 (武蔵工大原研) ○平井昭司・橋 やよい・鈴木章悟・堀内則量
- 3 C 08 円筒形カドミウムフィルタによるエピサーマル中性子放射化分析 (電電公社茨城研) ○米沢洋樹・重松俊男・工藤 洌
- 3 C 09 数種の核種の熱中性子断面積及びレゾナンスインテグラル (京大原子炉) ○小山陸夫・松下録治・玉井忠治
- 3 C 10 集積回路格納磁器中への $\alpha$ 放射体の混入源 (理研・日立武蔵) ○荒谷美智・野崎 正・常野 宏

昼 食 (12時20分～13時20分)

放射化分析・PIXE

— (13時20分より) —

座長 京大原子炉 岩田志郎 (13時20分～14時20分)

- 3 C 11 中性子スペクトルモニターの試作—Al-Co, Al-Au, Al-Sb 等 (京大原子炉, 日本軽金属) ○小山陸夫・松下録治・向井孝一
- 3 C 12 プロトン励起X線分析法による環境試料の分析 (名大工) ○雨宮 進・増田俊雄・富田哲好・加藤敏郎
- 3 C 13 高エネルギープロトンによるPIXE (東北大サイクロトロンRIセ・東北大理) ○山寺 亮・石井慶造・世良耕一郎・富木慶太郎・朱 鉄吉・森田 右・鈴木信男